



2011～2012年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2011～2012年度
国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー会長
カルヤン・バネルジー

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

会長 二反田新一 幹事 若松 定生 会報担当 矢頭 和敏 クラブ広報委員長 川崎 潤

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

第1046回例会 平成23年10月27日(木)

●本日の例会プログラム 会員卓話

小路 東会員

◎次回例会プログラム 会員卓話「ロータリー雑感」

熊谷直輔会員



前回(1045回例会)の記録

平成23年10月20日(木)

■ゲスト

特別養護老人ホーム
「むくの木」
施設長 高椋忠隆氏

■出席報告

会 員 数 24名
免 除 者 数 1名
対 象 者 数 23名
本日出席者 19名
欠 席 者 数 4名
出 席 率 82.61%

■ビジター

なし

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 5名
メイクアップ 2名
欠 席 者 3名
修正出席率 78.26%→ **86.96%**

●メイクアップ

熊谷(中津中央)、長野(修)(中津)

●欠席者

松本、出納、土居

◎ロータリーソング それでこそロータリー

◎会長の時間 会長 二反田新一

本日はロータリークラブの職業奉仕月間の一環での職場例会です。今回の職場例会開催を快く了解いただきました、高椋クリニック「むくの木」様には深くお礼申し上げます。お忙しい中をお邪魔して、方々お手数をお掛けしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

ご存知の通り、職業奉仕は、ロータリークラブの重要な奉仕部門のひとつでありますとともに、ロータリークラブの奉仕理念の根幹にあります。

ロータリーのウェブサイトには職業奉仕入門という書類がUPされています。その中に「ロータリアンの職業宣言」が記載されています。「ロータリアンの職業宣言」

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私には以下のごとく行動することが求められている。

- 1) 職業は奉仕の一つの機会であると考えること。
- 2) 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道德基準に対し、名実ともに忠実であること。
- 3) 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理基準を推進するために全力を尽くすこと。
- 4) 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業また



は専門職務上関係を持つすべての人々に対し、公正であること。
5) 社会に役立つすべての仕事に対し、それに伴う名誉を認め、敬意を表すること。

6) 自己の職業上の才能を捧げて、青少年に機会を開き、他者の特別なニーズに応え、地域社会の生活の質を高めること。

7) 広告に際して、また自己の事業または専門職務について人々に伝える際には、正直を貫くこと。

8) 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めたり、与えたりしないこと。

以上8か条、極当たり前の事ではありますが、私たちは時としてこれらを見失い、私利に走る行動を取りがちでもあります。

私の職場では秋の醤油仕込が始まりました。本日、初めての麹がむろに入ります。良い麹が出来るかどうか醤油品質の7割を占めます。製品になるのは二年後ですが、たっぷり時間をかけて、いいもの、おいしいものを作り上げていくことが、私の使命だと思っています。

◎幹事報告 幹事 若松定生

●例会変更 別府東RC、別府RC、宇佐RC、杵築RC、津久見RC、大分RC、大分東RC、大分1985RC、大分城西RC



「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」 “Reach Within to Embrace Humanity”



2011～2012年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2011～2012年度
国際ロータリー・テーマ
こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

●週報受理 八代RC、津久見RC、加古川平成RC

●幹事報告

- ・第18回県北ハーモニーフェスティバルについてご案内
- ・米山記念奨学会より申告用領収書についての案内書が届いています。回覧します。

◎委員会報告

・社会奉仕担当 青木会員

11月24日に向笠公園清掃事業をおこないます。

◎ゲスト卓話

特別養護老人ホーム「むくの木」
施設長 高柳忠隆氏



むくの木イメージは
地域に根ざし、医療が寄り添った
リハビリテーションホームです。

- 地域の訪問診療
- 毎日の医師の管理と対応
- 二十四時間看護配置
- リハビリ専門職（PT・OT・ST）による個別訓練
- 学術的な成果にもとづくケアマネージメント

日常生活上のケアや生活機能の維持・改善の援助を行うことができるよう常に創意工夫し、
笑顔と安心の毎日をお手伝いします。

こんな方が入居できます

- ・介護保険の被保険者の方で要介護1～5判定のおおむね65歳以上の方。
- ・寝たきりや認知症の進行などで、家庭での介護が困難な方。
- ・当施設入居検討委員会にて審査を受け、入居基準を満たした方。（入居検討委員会が示した優先順位により、入居して頂く事になります。）

入居の流れ

1. まずは電話にてご相談ください。
2. 入居申込書に必要事項をご記入の上ご提出ください。
3. 当施設の入居検討委員会による入居審査のち、ご連絡差し上げます。

屋上からは、八面山の景色が望めます。

特別養護老人ホーム「むくの木」

（中津駅より車で5分）

入居のご相談・連絡先はこちら

特別養護老人ホーム むくの木

Tel: 0979-23-1094 Fax: 0979-22-1110

（受付時間8:00～17:00 日・祝日除く） mukunoki@ari.bbq.jp

〒871-0077 中津市津南3-4-8 高柳

特別養護老人ホーム

むくの木

入居のご案内

入居者とその家族が
笑顔で暮らせる日々の
お手伝いをいたします。

社団法人 健康会

入居者とスタッフの笑顔のようふれあい

誰もが笑顔で過ごせる快適空間です。
温かいお世話をスタッフ一同常に心がけております。

中津駅より車で5分。交通の便も良い閑静な住宅街に「むくの木」があります。

家庭では十分な介護を受けることが困難な要介護認定者の方のための人格とプライバシーに配慮した施設です。安心して暮らせるように、身の回りのお世話をスタッフが心をこめてさせていただきます。

日当たりの良い、明るく住みやすい居室。ご夫婦向けのコネクティングルームもあります。

当施設には特別養護老人ホーム（一般入所）とショートステイ（短期入所）の2つの入居タイプがあります。基本的なサービスは同じですが、一般入所では個室、短期入所では多床室の対応となります。

1F 受付。

明るく温かいインテリアの広々としたロビーは、友人やご家族との歓談等で毎日笑顔がいっぱい。様々なレクリエーション行事もこなされ、入所者の日常生活に潤いの変化をもたらすとともに地域交流にも役立っています。

車椅子でも入れられる広々とした共同脱衣場、食事や交流の場、生活リハビリの場となっています。まるで我が家の居る様。

お一人おひとりに心を込めたサービスを提供致します。

入居者の生活機能を維持・改善するためのリハビリテーション。

入居者が社会から孤立することなく、日々の暮らしを楽しめます。

高柳クリニック（リハビリテーションセンター併設）と老人保健施設創生園が隣接しています。

屋上は、車椅子のままお散歩ができます。園会にいらしたご家族や、ご友人と一緒に中津市街の風景を楽しめます。

疾病の発症に対応するための医療施設等と連携しているため、24時間対応して暮らせます。

協力施設との連携で安心です。

施設概要

定員	50名（ユニット10名）
居室	全室個室（浴室・トイレ付） （24時間対応のケア・リハビリも有ります）
トイレ	ユニット毎に3ヶ所
浴室（バス・シャワー付）	ユニット毎に1ヶ所（他、介護浴室あり）
共同生活室	ユニット毎に1ヶ所
キッチン	ユニット毎、共同生活室内に1ヶ所

ユニットとは

当施設におけるユニットとは、ご家族のリビングダイニングの様に過ごす事ができる共同生活室を備えた生活空間です。入居者はそれぞれの個室でプライベートな時間を過ごす事ができるだけでなく、共同生活室で気軽に他の入居者と交流することもできます。これにより入居者が社会から孤立することなく日々の暮らしを楽しめます。